

## 第5回全日本ラージボール卓球選手権大会県予選会要項

- 1 主 催 静岡県卓球協会
- 2 主 管 静岡県マスターズ委員会
- 3 実施期日 令和4年4月3日(日) 8時30分受付 8時50分説明会 9時試合開始
- 4 会 場 静岡市長田体育館 静岡市駿河区鎌田574-1 TEL 054-257-3411
- 5 参加資格 本選に参加出来ない方は、申込み出来ません。  
静岡県内に在住の者で静岡県卓球協会に加盟登録する者。  
本選に出場する選手は、予選会当日参加申し込み手続きを行なってください。
- 6 競技種目
- イ. シングルス
- |                    |                    |
|--------------------|--------------------|
| ①一般男子シングルス(年齢制限なし) | ①一般女子シングルス(年齢制限なし) |
| ②男子シングルス40(40歳以上)  | ②女子シングルス40(40歳以上)  |
| ③男子シングルス50(50歳以上)  | ③女子シングルス50(50歳以上)  |
| ④男子シングルス60(60歳以上)  | ④女子シングルス60(60歳以上)  |
| ⑤男子シングルス65(65歳以上)  | ⑤女子シングルス65(65歳以上)  |
| ⑥男子シングルス70(70歳以上)  | ⑥女子シングルス70(70歳以上)  |
| ⑦男子シングルス75(75歳以上)  | ⑦女子シングルス75(75歳以上)  |
| ⑧男子シングルス80(80歳以上)  | ⑧女子シングルス80(80歳以上)  |
| ⑨男子シングルス85(85歳以上)  | ⑨女子シングルス85(85歳以上)  |
- ロ. 混合ダブルス:ダブルスは2名の合計年齢とする
- ①一般混合ダブルス(年齢制限なし)
  - ②混合ダブルス80(合計80歳以上)
  - ③混合ダブルス100(合計100歳以上)
  - ④混合ダブルス120(合計120歳以上)
  - ⑤混合ダブルス130(合計130歳以上)
  - ⑥混合ダブルス140(合計140歳以上)
  - ⑦混合ダブルス150(合計150歳以上)
  - ⑧混合ダブルス160(合計160歳以上)
- \*年齢は、令和5年4月1日までに当該年齢に達している者であること。  
(但し、一般に出場する選手の年齢制限はない)
- 7 本選参加枠
- ① シングルス男子・女子各50名, 混合ダブルス35組(予定)
  - ② 各種目の優勝者(組)は必ず参加すること
  - ③ 予選会の各優勝者(組)以外の参加者は参加者数により比例配分する
  - ④ 大会当日選考された選手は当日に参加申し込みの手続きをして下さい  
参考:前回参加料シングルス1名3,000円 混合ダブルス1組4,000円
- 8 競技規則 現行の(公財)日本卓球協会制定ラージボール卓球ルールを適用する。
- 9 試合方法
- ① 各種目は11ポイント3ゲームマッチとする。
  - ② 全ての種目は順位を決める必要のため、各区分でリーグ戦を基本とする。  
又、参加人数により予選方法を変更する事がある。
- 10 使用球 主催者が用意するニッタクラージボール(プラスチック製)を使用する。
- 11 参加料 シングルス 1人 1,300円 混合ダブルス 1組 1,800円
- 12 申込方法 郵便振込みにて、下記へ振込み振込み書の写しを添えて申込んで下さい。  
郵便局 記号 12370 口座番号 55554861 サクライセイイチロウ  
尚、FAXでの申し込みは出来ません。

13 申込先 〒422-8067 静岡市駿河区南町4-30 櫻井 晴一郎  
14 問合せ 〒431-1103浜松市西区湖東町1484-153 小川 誠厚 携帯電話090-5459-9318  
〒422-8067静岡市駿河区南町4-30 櫻井晴一郎 携帯電話090-5607-6144  
15 締切日 令和 4年 3月 4日(金) 申込期間 2月 4日(金)～ 3月 4日(金)  
※ 締切後のキャンセルについては参加料の返却はしません。

16 その他  
1 ゼッケンは必ずつけて下さい。  
2 発熱・せき・のどの痛み等風邪の症状がある方は出場を辞退して下さい。  
3 手洗いの励行・消毒液の塗布等ご協力をお願いします。  
4 競技中を除きマスク着用にご協力をお願いします。

5 同封の県卓球協会発行「健康状態申告書」を参加者全員にコピーし大会当日受付で提出して下さい。

※本戦大会期日 令和4年11月4日(金)～11月6日(日)開催場所は静岡県小笠山総合運動公園エコパアリーナ

日本卓球協会より、2021年度も大会中止になった場合は、2019年度による推薦を2022年度大会には持ち越さない。